

Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs
2024 年募集 海外助成
応募用紙作成の手引き

「応募要項」にて助成趣旨・対象団体等について理解し、本手引きの内容を十分にご確認の上、応募用紙を作成してください。

■ 応募受付期間

2024 年 7 月 16 日 (火)～7 月 31 日 (水) 【必着】

■ 応募書類・応募方法

片面印刷を 2 部作成し（ホチキス留不要）、協働事務局宛て郵送してください。持参不可です。

応募用紙 〔様式 1〕	パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社の個人情報の取り扱いに同意いただくことを表明する文書です。 ・住所欄:事務局による訪問や書類郵送に支障をきたすことのないよう、入居ビル名等も記載してください。 ・本事業に関する実務責任者をご指定ください。 事務局との窓口役を務め、贈呈式・成果報告会等にご出席いただきます。	2 枚以内
応募用紙 〔様式 2〕	選考書類として、選考委員会に提供される文書です。 ・記入に際しては、以下の留意事項を踏まえて、日本語で簡潔に記載してください。	10 枚以内
アンケート	事務局の参考とさせていただくもので、選考には一切使いません。	1 枚

<留意事項>

- ・ワード文書ファイルとして作成(手書き不可)
- ・A4 サイズ用紙
- ・文字サイズ: 10.5 ポイント
- ・白黒印刷
- ・選択項目はしてください。

■ 応募に関するご相談・お問合せ・応募書類の送付先

海外助成協働事務局 NPO 法人国際協力 NGO センター(JANIC) 担当:佐藤・伊藤
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 5 階

Email : pnsf-sdgs@janic.org (メールタイトルに「Panasonic サポートファンド」をつけてください)

Tel : 03-5292-2911 *リモートワーク併用のため、極力メールでお問い合わせください。

Panasonic NPO/NGO サポート ファンド for SDGs
2024 年募集 海外助成 応募用紙 [様式 2]

法人分類 該当項目に <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 認定 NPO 法人 <input type="checkbox"/> 特例認定 NPO 法人 <input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> NPO 法人申請中 <input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 <input type="checkbox"/> 一般財団法人 <input type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> その他()		
団体名	正式名称記入(法人格は不要)		
助成事業コース いずれかに <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 組織診断からはじめるコース <input type="checkbox"/> 組織基盤強化コース		
事業名	目的・内容が伝わる簡潔なタイトル(採択後に外部公開されます。)		
助成希望額	1 万円以下切り捨て 万円	注: 上限額 組織診断からはじめるコース 150 万円 組織基盤強化コース 200 万円	
助成実績	<input type="checkbox"/> サポートファンドの助成実績あり [年度] 実績がある場合は <input checked="" type="checkbox"/> を入れ、該当年度を記入		

<助成事業実施体制>

応募団体内

助成事業の主体となる担当者が日本国内に在住していること

担当者	役職		氏名		在住国	
副担当	役職		氏名		在住国	
副担当	役職		氏名		在住国	
監督者	役職		氏名		在住国	

外部協力者

応募事業実施に適切な協力者(個人または組織)を団体独自で選定し、事業内容について十分にご説明・相談ください。複数者に依頼する場合は、表を追加して全員について記載してください。

氏名					
所属組織	団体、研究機関等に所属する場合のみ 所属がない場合は、「個人事業主」「フリーランス」など	役職			
依頼内容・理由	<p>組織による協力を依頼する場合は「組織としての協力」と明記してください。その場合、「所属組織」欄に当該組織名を、「氏名」欄に主たる担当者名を記入してください。</p> <p>【依頼内容】 応募事業において当該個人・組織に依頼する内容を具体的に説明</p> <p>【依頼理由】 応募事業に関連する当該個人・組織の実績と、協力を求める理由を簡潔に説明 [例]〇〇氏は NPO 組織運営のコンサルタントとして、〇〇、〇〇の実績を有する。</p>				

<応募動機>

応募の背景 (300字以内)	
助成金の必要性 (200字以内)	収入規模の大きい団体は、自己財源による取り組みが困難で助成金を必要とする理由を説明

1. 団体について

1.1 団体のミッション
1.2. 団体が取り組む社会課題の現状とその原因や背景
関連するSDGsゴール番号や数値的根拠を含めて具体的に記入 〔例〕課題：〇〇の〇〇における〇〇の解決/〇〇率の向上 (SDGs ゴール〇) 現状： その原因と背景：
1.3. 活動実績 (主要な活動とその成果)
活動内容、生じた変化や受益者数などについて、項目ごとに具体的に記入 〔例〕〇〇プロジェクト実施 (国・地域〇〇) 〇〇を〇件実施、〇人参加 〇〇団体への支援 (国・地域〇〇) 〇〇被害者数が〇%減少 (〇年: 〇人 → 〇年: 〇人)
1.4. 組織体制 (活動を推進するにあたっての人員体制や関係組織の役割)
・図形式などで記入 ・連携する組織があればその関係性も含めて説明 ・別途作成した画像の貼り付けや、最終ページに添付も可 ・プリントアウトした時に読み得る図・文字サイズを使用すること

2. 団体を取り巻く環境と、その中で見据える今後の団体の姿、社会課題への影響(効果)

2.1.国内外の NGO を取り巻く外部環境の変化や他 NGO の状況(組織・活動・手法・取り組み方)で注視していること
〔例〕支援の現地化、ODA の変化、企業の取り組み、世代交代、人材不足など
2.2.組織・活動の 3-5 年後に目指す姿
〔組織〕 〔活動〕
2.3.上記「2.2.」が実現できた場合の、団体が解決したい社会課題に関する変化
・何がどのように変わるのかを具体的に説明 ・可能であれば、達成度など数値とそれを測る指標に触れること 〔例〕〇〇地域での貧困世帯の減少〇%
2.4.上記「2.2.」を目指すにあたり、認識する組織運営上の課題とその理由
・重要性・緊急性の観点も含め、優先順位の高い課題を項目ごとに記入 〔例〕1. 収入が〇〇であること 2. 〇〇の育成ができていないこと 3. 意思決定プロセスに〇〇の問題があること

3. 応募事業について

3.1.企画の概要
「組織診断からはじめるコース」「組織基盤強化コース」それぞれについて、応募要項 I . 2. に沿った企画内容とすること

3.2.企画の目標	
<p>助成期間終了時点で達成していきたい目標の設定</p> <p>[例] 1. ○○の体制整備 2. 新規○○事業開始のための○○獲得(数値○○)</p>	
3.3.助成期間内の活動計画(活動内容・方法・場所、対象者など)	
<p>目標達成に向けた活動計画を5W1Hのポイントを踏まえて具体的に記入 人材面、事業面、資金面、ガバナンス面において該当する取り組みを明確にすること</p>	
3.4. 企画の先駆的・独創的な点 [任意]	
<p>NGO セクター全体に裨益する先駆性・独創性について明瞭に説明 *「組織基盤強化コース」への年間予算規模1億円以上の団体による応募においては、特に重視します。</p>	
3.5.企画の実施スケジュール	
時期	主な内容
1～3月	<p>月単位での活動予定を記入 回数や参加者数など、数量的な目安を含めること</p> <p>[例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○に関する○○計画の策定 ・○○の○○検討/実施
4～5月	

4. 予算

各費目に必要な経費総額を記入してください。

本応募事業以外にも活用し得るもの(例:zoom などオンラインシステム利用契約、プロジェクタなど機器類)は、計上できません。

単位:円

費目(例)	内容・計算根拠	金額	内助成金充当額
諸謝金・委託費	外部協力者や講師の謝金、委託費など		
事務局人件費	助成事業を担う職員の人件費		
旅費交通費	出張等にかかる交通費・宿泊費など 事務局職員、外部協力者・講師分の計上可		
研修費	参加費、受講料など		
会議費	会場室利用料など		
上記に該当しない 必要経費			
合計			

5. 団体情報 応募時点での情報を記入

設立年月	団体設立(年 月)／法人格取得(年 月)／認定取得(年 月)				
団体が取り組むSDGsゴール(複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 貧困をなくそう <input type="checkbox"/> 2 飢餓をゼロに <input type="checkbox"/> 3 すべての人に健康と福祉を <input type="checkbox"/> 4 質の高い教育をみんなに <input type="checkbox"/> 5 ジェンダー平等を実現しよう <input type="checkbox"/> 6 安全な水とトイレを世界中に <input type="checkbox"/> 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに <input type="checkbox"/> 8 働きがいも 経済成長も <input type="checkbox"/> 9 産業と技術革新の基盤をつくろう <input type="checkbox"/> 10 人や国の不平等をなくそう <input type="checkbox"/> 11 住み続けられるまちづくりを <input type="checkbox"/> 12 つくる責任 つかう責任 <input type="checkbox"/> 13 気候変動に具体的な対策を <input type="checkbox"/> 14 海の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> 15 陸の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> 16 平和と公正をすべての人に <input type="checkbox"/> 17 パートナリーシップで目標を達成しよう				
主な事業(4つ以内)	・〇〇事業(プロジェクト)				
	・〇〇事業(プロジェクト)				
上記事業の活動地域と受益者・数	活動国・地域		対象者・数		
	・〇〇国〇〇地域		支援対象者と人数 人/世帯		
	・〇〇国〇〇地域		[例] 住民 300人/50世帯		
	・〇〇国〇〇地域		[例] 若手リーダー 50人/世帯		
外部協力者・組織	上記プロジェクト・活動国・地での協力者・組織を記入				
経常収入	今年度予算 (単位に注意) 万円				
	前年度決算 (年度)	万円			
	前々年度決算 (年度)	万円			
	3年前決算 (年度)	万円			
収入内訳(最新終了年度)	会費: 万円(%)、自主事業: 万円(%)、寄付金: 万円(%)				
	受託事業: 万円(%)、助成/補助金: 万円(%)、その他: 万円(%)				
助成・補助・受託(2021～2023年の主なもの)	事業名(実施年)	機関名	金額		
	〇〇事業(〇年)		万円		
組織 *下部参照	理事 人 / 監事 人				
	国内スタッフ	常勤有給	人	常勤無給	人
		非常勤有給	人	非常勤無給	人
	現地スタッフ	常勤有給	人	非常勤有給	人
会員	正会員(個人) 人 / 正会員(組織) 団体				
	その他会員(個人) 人 / その他会員(組織) 団体				
ボランティア・寄付	ボランティア 人 / 寄付者・団体	件			
ホームページ URL					
決算報告書公開 URL(直近2カ年分)	・				

*「常勤」は週5日以上、またはそれに相当する時間勤務していること
「有給」は給与または報酬(業務委託含む)を得ていること